

学校だより

令和6年3月1日(金) 第11号

心の豊かな生徒・自ら学ぶ生徒・強くたくましい生徒

さいたま市立西原中学校

住所 さいたま市岩槻区大字岩槻3750番地

電話 048-756-1117

学校 Web ページ <https://nishihara-j.saitama-city.ed.jp/>

感謝

校長 細井博幸

今年はうるう年。4年前の2月29日はというと、当時の安倍首相が総理大臣記者会見を開き、全国すべての小・中・高等・特別支援学校について、翌週月曜日から春休みに入るまで、臨時休業とすることが発表された日でした。あれから4年。3月15日には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応なく、全校生徒、多くの来賓、保護者の皆様とともに節目となる40回目の卒業式を実施する予定となっております。創立40周年を祝い寄贈いただいた赤絨毯、PTAからご協力いただいた数多くの花々に彩られた式場にて、106名の卒業生の巣立ちを盛大にお祝いしたいと考えております。

暦は3月となり、私も新任校長として本校に赴任して1年が経とうとしています。まさに光陰矢の如し。人生で一番短いと感じる一年ではと思っています。ちなみに、「人は年齢を重ねるにつれ、1年は短く感じ、1日は長いと感じるようになる。」とは、19世紀のフランスの哲学者「ポール・ジャネ」発案による「ジャネーの法則」です。時の経過を長く感じるためには、新しい経験の数を増やし、新鮮な気持ちを体感することが大切なのだそうです。職場が小学校から中学校へ、大宮区から岩槻区へ、職務が教頭から校長へと大きく変わり、新たな素晴らしい出会いに溢れたこの1年間を振り返ってみますと、確かに年度当初が遠い過去のようにも感じられ、充実した日々を証明しているかのように感じます。これも、この西原小・中学区の素晴らしい地域及び保護者の皆様、日々成長を感じさせてくれる素晴らしい生徒達、生徒のためによりよい授業、指導に向け尽力し続ける素晴らしい教職員に支えられたおかげです。ありがとうございました。

令和5年度の学校だよりも今号で最後となりますが、以降の学校行事につきましても、西原中学校Webページで発信しております。

この一年間、本校の学校教育活動に対しまして、御理解と多大なる御支援をいただき誠にありがとうございました。次年度、この西原小・中学区の地域、保護者の皆様からより一層期待していただける学校経営を目指し、精進してまいります。引き続き変わらぬ御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



●令和5年度さいたま市教員等の勤務に関する意識調査結果より

先月、教職員を対象として実施された「令和5年度さいたま市教員等の勤務に関する意識調査」の結果が市教育委員会より公表され、以下の通りとなりました。

さいたま市教員等の勤務に関する意識調査結果 (一部抜粋)

設問	西原中	市平均	差
教員という仕事にやりがいや満足感を感じている。	95.8%	92.9%	+2.9
負担や多忙感を感じている。	95.8%	90.5%	▲5.3
職場で教職員が協働し合う体制が整っている。	91.7%	75.0%	+16.7
職場は風通しのよい職場であると感じる。	83.3%	75.2%	+8.1
職場に悩みや本音を分かち合える教職員がいる。	79.2%	66.7%	+12.5

結果からは、市平均と比べても、本校教職員が教員という仕事にやりがいや満足感を感じ、負担や多忙感を感じながらも、風通しのよい職場で、仲間と悩みや本音を分かち合いながら協働し合う体制の下、勤務していることが分かります。

新年度、異動等により教職員の顔ぶれも変わりますが、この西原中教職員のよさを継続し、教職員にとっても Well-being な職場を目指してまいります。